

正智深谷高等学校特別コラム

Mind Charging

Since 2020

第253回

漫画：スラムダンク

桜木花道の名言

発行：入試広報室

発行日：令和3年5月31日

編集委員：入試広報室 鈴木

今回の言葉

オヤジの栄光時代はいつだよ…

全日本の時か？

オレは…………オレは今なんだよ！



桜木 花道（さくらぎ はなみち）は、井上雄彦の漫画作品およびそれを原作とするアニメ『SLAM DUNK（スラムダンク）』に登場する架空の人物。アニメでの声優は草尾毅。

Column

以前このコラムで紹介したことがある『漫画：スラムダンク』の主人公である桜木花道の言葉です。この言葉は、試合中に背中を痛めた桜木をベンチに下げようとした監督（安西先生）に対してのものです。

この作品が現在も多くの人に愛されている理由の一つにこういった“心の成長”の描写が非常にリアルなことが挙げられます。私も何度も読み返し、感動の名シーンは何度観ても涙するほど大好きな作品です。

高校に入学するまでは、まさに“やりたい放題”な毎日を送ってきた不良生徒の桜木がバスケットボールに出会い、いつの間にか競技の魅力にのめり込んでいきます。入部当初の桜木が試合で活躍するようになることだけでも予想外なのに、このような言葉を発するようになるとは誰も予想していなかったと思いますし、実は本人が一番驚いているかもしれません。この作品を通じて、夢中になれることが見つかりと人間の力は計り知れないほどに覚醒し、大きく成長するものだということを改めて感じさせてもらいました。

スラムダンクの舞台は高校です。私の高校時代を振り返ってみても数々の自分の“変化”を感じる瞬間があり、将来を見据えて進む方向が見え始めた時期だと記憶しています。大変なことも多くありましたが私の中では『変化＝成長』と捉えています。ですから、現在高校生であるみなさんは今が“成長のチャンス”と捉えてほしいと思います。もちろん年齢を重ねても成長のチャンスは何度も訪れますが、ここで得たチャンスをフル活用することで次に来るチャンスの『質』のようなものも変わってくるのではないのでしょうか。

正智深谷高校はみなさんの挑戦を積極的にサポートする学校です。みなさんが後に振り返った時に『栄光時代』と呼べる環境は整っています。そういう意味では、あとはみなさんがどれだけ今の時間を大切にし、自分の力で栄光時代を築き上げられるかがポイントです。応援してくれる仲間やアドバイスしてくれる先生や先輩に囲まれながら、本気のチャレンジを何度も繰り返していきましょう！